



福山大学

FUKUYAMA UNIVERSITY

学報

2026.4.3

Vol.188

三蔵五訓

真理を探究し、道理を实践する。
 豊かな品性を養い、不屈の魂を育てる。
 生命を尊重し、自然を畏敬する。
 個性を伸展し、紐帯性を培う。
 未来を志向し、可能性に挑む。

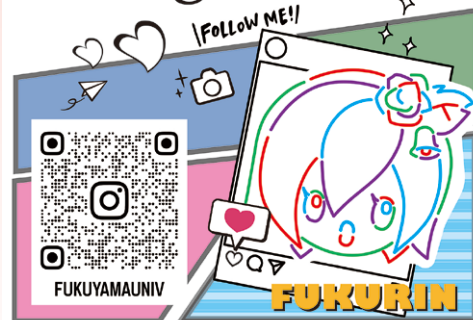


祝 入学

令和8年度 入学式 学長式辞	1
令和8年度 入学式 理事長祝辞	2
令和8年度 入学式 福山市長祝辞	3
令和8年度 入学式 福山商工会議所会頭祝辞	4
学修に取り組む前に	5
キャンパスライフへの指針	7
福山大学キャンパスマップ/キャンパス紹介	10
行事予定	11

福山大学 公式

Instagram



予測不能な時代を切り拓く 学びを共に始めよう！

令和8年度 入学式 学長式辞



学長 大塚 豊

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。福山大学の教職員を代表して、皆さんを歓迎いたします。また、ご臨席の保証人、ご家族の皆様にも心からお慶びを申し上げます。さらに、ご多用の中、本日の入学式にご臨席賜りましたご来賓の皆様には厚く御礼を申し上げます。

さて、新入生の皆さんは全国の800校近い大学の中から本学を選び、入学を許可されました。福山大学は伸びようとする人を全力で支援する大学でありたいと考えます。何年か先、やはり福山大学を選んで良かったと言って頂きたい。その責任を思うと、私を含め教職員一同は身の引き締まる思いです。

本学は1975年の開学から数えて、昨年ちょうど50年の節目を迎えました。その誕生には、戦後日本の大学の抱えた諸問題が集約的に噴出した時代背景が絡んでいます。新たな発展の一步を踏み出すとも言える今年の入学式に際して、創立当時の状況を振り返ってみます。1960年代末に、原因はさまざまながら、大学の改革を求める学生運動が諸大学で起こり、大学当局との対立や紛争が各地で拡がり、例えば、東大安田講堂を占拠していた活動家学生を機動隊が排除する様子がテレビ中継されるなど、世の中が騒然としていました。そうした擾乱の煽りを受けて、1969(昭和44)年には我が国の教育史上で一度だけ東京大学と東京教育大学の入試中止の措置が採られました。たまたまその年が大学受験の年に当たっていた私は、今でも鮮明に思い出します。2大学の入試中止の決定に当時の文部省で直接に深く関わったのが本学の創設者です。宮地茂大学学術局長は同決定から程なくして官を辞し、故郷瀬戸内の因島に戻りました。広島県東部に4年制大学が皆無だったのに加え、それまで文部官僚として経験した大学のありように対して、おそらく特別な思いがあったのでしょうか。どうしても既存の大学とはひと味違う大学を創りたいとの熱い願いから、地元の篤志家の浄財を集めて創設にこぎ着けたのが我が福山大学です。その狙いは、形骸化した「学の蘊奥を極める」ことのみを指向した旧制大学のような行き方に追従せず、偏差値の高低でランク付けられるピラミッド型の大学序列の一角を占めるような大学ではなく、大学の新しい価値体系の頂点に位置する大学の創建だったのです。

こうして2学部3学科から出発した福山大学は半世紀を経て、今や5学部14学科、大学院4研究科を擁し、人文社会、理工、医薬系の揃った広島県東部で唯一の堂々たる私立総合大学に成長しました。建学の精神をふまえ、「地域を想い、地域に愛され、地域から国際社会に繋がる“未来創造人”の育成」を目指して揺るぎなく前進しています。緑豊かな本部キャンパスの他、大型水槽を備え一般公開もしている大学附属としては全国的に見てきわめて稀な附属水族館も置かれた因島キャンパス、福山駅前や神辺駅前のサテライトも擁する本学は、皆さんのような若人が青春のかけがえのない思い出を刻むのにふさわしい場と言えるでしょう。

現代は予測不能な時代と考えられています。しかし、どんな環境や困難に直面しても、「答のない問題」に最善解を導き出すことができ、生涯にわたって能動的に学び続ける基盤を大学時代に身に付けることが重要です。本学が目指す「未来創造人」とは、困難な状況でも知識と教養と人間性で敢然と立ち向かえる人です。これから皆さんは各学部・学科・研究科で、自らの興味関心に沿って自由に学ぶことになります。ただ、自由に、と言っても、各自の専攻分野で必ず履修すべき科目や時間帯があります。しかし、総じて、高校までとは格段に選択の幅が広がります。高校までのように予め敷かれたレールの上を走るのではなく、大学では自分で選び、決めることが増えます。主体性と自主性が求められるのです。他方、自由を行使するには、常に責任を伴うことは言うまでもありません。

本学は、地域に根ざしながらも、世界に開かれた学びの場を目指してきました。ここには知識を深めるための環境だけでなく、仲間とともに成長し、未来を切り拓く機会が溢れています。自分自身を問い、考え、挑戦し、より大きな可能性を見つけるのが大学での学びです。その過程では、思い通りにいかないこともあるでしょう。悔しい思いをすることも、計画が崩れることもあります。しかし、それは挑戦したからこそ起きることです。何もせずに安全な場所にとどまっていたら、失敗も成功もありません。どうか恐れずに何度でもトライしてください。大学は皆さんが未来を試作する工房です。挑戦を楽しむ人こそが社会を動かす力を持つのです。

先に述べた創立の経緯からも言えることですが、本学が重視するのは、「学びを通じて人を育てる」考え方です。知識はもちろん重要ですが、それ以上に、考える力、他者と協働する力、そして自分の言葉で未来を語る力を身につけてほしいと願っています。AIやデジタル技術が急速に進化する時代において、単なる情報の暗記ではなく、情報をどう活かすか、どう新しい価値を生み出すかが問われています。皆さんには、その力を養う時間と環境があります。大学は人と人が出会い、互いに切磋琢磨し合う場です。議論し、協力し、時には一緒に悩むこともあるでしょう。そのすべてが皆さんの成長の糧となります。授業だけでなく、サークル活動、地域との交流、海外への挑戦など、選択肢は無数にあります。自分の興味を広げ、未知の世界に飛び込んでください。その一步が、皆さんの未来を大きく変える力になります。さあ、今日から一緒に「未来創造人」となる歩みを始めようではありませんか。

最後に、皆さんのこれからの福山大学での学びが充実したものとなることを願って、私からの挨拶いたします。

令和8年4月3日

大学生になった 皆さんへ

令和8年度 入学式 理事長祝辞



学校法人 福山大学 理事長 鈴木 省三

本日の令和8年度福山大学入学式にあたり、ご挨拶申し上げます。

入学生の皆さん、ご入学おめでとうございます。ご臨席の保証人の皆様にも心よりお慶び申し上げます。また、ご多用中にも拘わらずご臨席を賜りましたご来賓の皆様にも厚く御礼申し上げます。

さて、私たちが生きる現代社会は、国内外を問わず、不確実性という霧に包まれています。日本国内では、生産年齢人口の減少や地域間格差の拡大、地域の弱体化等に起因する医療提供体制の確立、高齢化の進展と人生100年時代の到来に伴う社会構造・産業構造の変化など、様々な課題が山積しています。一方、海外に目を向けると、先進諸国においても既存の政治に対する不満や現状への閉塞感が高まり、大衆を扇動するような急進的かつ非現実的な政治思想であるポピュリズムの台頭が指摘されています。また、国家・民族間の紛争がまだまだ継続し、その終結が見通せない状況です。加えて、世界各国の共通原則であった「国際協調」と「自由貿易」という二大原則も揺らいでいます。さらに、新たなパンデミックへの備えや気候変動がもたらす予想外の災害への対応という課題のほか、カーボンニュートラル社会の実現をはじめとする持続可能な開発目標(SDGs)の達成、そしてその先を見据えた取り組みが地球規模で求められています。

このような時代に必要なのは、知識や技能に加え、多様な人と協働し、変化の中で価値を生み出す力です。新入生の皆さんには、これからの学びにおいて「自分で情報を収集して、自分で考える」というアクティブ・ラーニングの姿勢を身に付け、豊かな人生を送っていただくための力を養っていただければと思います。

そして、その学びを自分の成長に確かな形で結び付けていくために、もう一つ意識していただきたいことがあります。それは「エンゲージメント」です。自分の学びや役割に主体的に関わり、周囲と信頼を築き、より良い成果と成長に向けて力を注ぐ姿勢です。大学生活には、授業・研究に加え、課外活動や地域との関わりなど、多様な学びの機会があります。どうか活力・熱意・没頭することを失わず、「何を学び、何を深めたいのか」を自らに問い、これから始まる学生生活において日々の学びを積み重ねていただきたいと思います。

さらに、皆さんの未来を語るうえで欠かせないのがAIの活用です。人口減少による人手不足や産業構造の転換が進む中、変化の速い市場や複雑化する課題に迅速かつ的確に対応する力が

求められています。AIは単なる効率化のアイテムにとどまらず、知を組み合わせ、選択肢を広げ、判断を支える基盤となりつつあります。全世代が学び合いながら活用し、仕事や学びの質を高めることが、競争力と持続可能性の鍵になるとされています。もっとも、現在のAIは結論の妥当性や影響まで保証するものではありません。だからこそ、私たち一人ひとりが内容を吟味し、最終判断を行う姿勢は、先ほど申し上げたエンゲージメントに通じるものといえます。そのような姿勢の積み重ねが、周囲からの信頼を高め、成果へとつながることでしょう。

ところで、これまで申し上げたことは、福山大学創設者の宮地茂先生が表明された、福山大学の建学の精神と一体を成す「三蔵五訓」、

- 一、真理を探究し、道理を実践する
- 一、豊かな品性を養い、不屈の魂を育てる
- 一、生命を尊重し、自然を畏敬する
- 一、個性を伸展し、紐帯性を培う
- 一、未来を志向し、可能性に挑む

という理念は、新入生の皆さんがこれからの学びの指針として胸に刻み、日々の授業や研究、課外活動、地域との関わりの中で大切にしていだきたいと思います。

福山大学では大塚学長のリーダーシップの下、全教職員が一丸となって、「未来創造人」の育成に全力を挙げて取り組んでいただいております。皆さんはこれから、先生方のご指導と先輩・後輩学生との協働を通じて、これまで培われた知識・技術に磨きをかけられ、また専門資格、語学力、デジタル技術なども修得され、卒業後には地域社会の発展に貢献できる貴重な存在として、ローカルにもグローバルにも活躍いただけるものと期待しております。福山大学では全教職員が一丸となって、「どの子も育つ 育て方ひとつ」を旨とし、皆さんの将来の目標に向けて共に進んでまいりますので、是非アクティブな態度で様々な学びに挑戦していただきたいと思います。皆さんが秘めた無限の可能性を強く信じております。

新入生の皆さん、本日、新たな未来への扉が開かれました。これから長いようで短い4年間あるいは6年間の学業に勤しみ、卒業の暁には実社会に羽ばたいていくことになります。大学生となった今、自らを奮い立たせ、福山大学生としての誇りと自覚を持って、希望に満ちた豊かな学生生活を過ごされることを心から願っております。これからの明るい未来を創造していく皆さんへの激励をもって、お祝いの言葉とさせていただきます。

令和8年4月3日

令和8年度 入学式 祝 辞



福山市長 枝広 直幹

新入生の皆さん、御入学、誠におめでとうございます。これから福山で学生生活を送る皆さんを市民と共に心より歓迎いたします。また、これまで皆さんを温かく励まし支えてこられた御家族並びに御関係者の皆様にもお祝いを申し上げます。

希望を胸に皆さんが学ぶ福山大学は、昨年、開学50周年を迎えられました。「人間性を尊重し、調和的な人格陶冶を目指す全人教育を行う」という建学の精神の下、地域社会の発展や人材育成等に多大なご貢献をいただいております。指導にあたってこられた歴代学長を始めとする諸先生方の熱意と御尽力に対し、深く敬意を表し、感謝を申し上げます。

大学は、知識を学ぶ場であると同時に、社会とつながる場でもあります。地域活動、ボランティア、企業との連携など、学外での様々な経験が皆さんを大きく成長させてくれるでしょう。多くの出会いと経験が、皆さんの柔軟な発想や挑戦する力を育み、新しい産業や文化、地域の活力の担い手になってくれることを期待しています。

本市は、1916年(大正5年)7月に市制を施行して以来、今年で110年の節目を迎えます。先人たちは幾多の困難と試練を乗り越え、今日の福山市の礎を

築いてこられました。戦後復興の希望を託し、1,000本のばらの苗を市民が植えたことから始まった「ばらのまちづくり」が、広く世界に認められ、昨年、「第20回世界バラ会議福山大会」を本市で開催するに至りました。まもなくばらが咲き誇る5月を迎えます。町中のいたるところからばらの香りが漂ってくる、このような都市は他にはありません。今に生きる私たちは、先人たちの思いを紡ぎ、世界に誇れるばらのまちとして、更なる飛躍を目指していきます。

皆さんも大学で多くの友人たちと学び合い、助け合い、大きく成長して下さい。

福山での学生生活が、皆さんにとって夢と希望に満ちたものになることを心より願い、福山大学のますますの御発展と皆様方の御健勝、御多幸を心より祈念いたしまして、お祝いの言葉いたします。

令和8年4月3日

令和8年度 入学式 祝 辞



福山商工会議所 会頭 小丸 成洋

新入生の皆さん、ご入学誠におめでとうございます。これまで大学進学に向けて一生懸命勉学に取り組んでこられたことと思いますが、そのご努力に対して敬意を表するとともに、皆さんを支えてこられたご家族やご関係者に心よりお祝いを申し上げます。

さて、現代社会は、人口減少や労働力不足、深刻化する環境問題に加え、AIやデジタル技術の進展により、社会経済の仕組みが絶えず変化しております。こうした変化は、地域社会にも及び、生活の利便性が高まる一方で、犯罪への悪用などの懸念も生じており、技術を活用する私たち一人ひとりの倫理観や人間性が問われております。そのような中、変化に対応し健全な地域社会を育むため、若く活力に満ちた優秀な人材が求められております。

福山商工会議所におきましては、「政策提言」「中小企業等の活性化」「地域経済の活力強化」という3つの使命のもと、地域の声に寄り添いながら、「あらゆる変化に柔軟に対応し、改革、挑戦し続ける商工会議所」として、持続的な地域発展に取り組んでおります。これらの活動を当地域の中小企業の皆さまに力強く支えていただくためには、専門的な知識に加え、技能やコミュニケーション能力などの人間力を備えた人材が必要と考えております。

福山大学におかれましては、昭和50年の開学以来、信頼と愛に基づく人間関係を育む「心情と愛の教育」、人の生命を尊重し自然を畏敬する「人間と自然を尊ぶ教育」、理論と実践をつなぐ「知行合一の教育」により、豊かな人間性を基盤に調和のとれた人格陶冶を目指す「全人教育」を教育理念とされ、新たな時代を担う優秀な人材を数多く産業界に送り出し、地域経済の発展に貢献してこられました。

さらに、地域や地元企業との連携を通じ、地域課題の解決に向けた研究やプロジェクトに積極的に取り組まれ、実践的な学びの機会を提供されております。学生の皆さんはこのような実践的な経験を積み重ね、実社会で即戦力となるスキルを身につけておられます。

このような恵まれた教育環境のもとで、新入生の皆さんが意欲を持って学業に励まれ、先生や諸先輩方、同級生等との交流を大切にしながら、さまざまな経験を積むことで、知性、創造性、人間性が磨かれ、幅広い教養と調和のとれた人材へと成長され、地域の発展に大きく貢献されることを期待しております。

結びに、貴大学の今後ますますのご発展と、皆さんお一人おひとりが喜びと実り多い大学生活を送られることを心から祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

令和8年4月3日

学修に取り組む前に

学びと出会いに満ちた大学生活の始まりに

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

福山大学は5学部14学科を有する総合大学であり、多様な分野で学ぶ学生が数多く在籍しています。講義や演習を通じた専門的な学びに加え、学友会行事やサークル活動など、学部・学科・学年を超えた交流ができる機会が数多くあります。大学生活の中で得られる「出会い」や「経験」は、皆さん一人ひとりの視野を広げ、これからの人生をより豊かにし、一生の財産となるでしょう。

いま皆さんは大学生活の第一歩を踏み出しました。さまざまなことに挑戦し、それぞれの将来の目標に向かって歩んでください。



学友会一同、皆さんの大学生活が実りあるものになることを心より願っています。

人間文化学部 心理学科
学友会長 前川 祐希

一步踏み出すことから始まる学び

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

私は高校生のとき、アニメをきっかけに弓道に興味を持ち、大学から弓道部に所属しました。未経験からの挑戦でしたが、仲間と稽古を重ね、引退後も趣味として続けています。この経験は、オープンキャンパスで高校生に大学生活を伝える際や、司会進行に挑戦する中でも生かされました。「Jobway ローカルジョブサミット」では、ゼミの同級生や後輩とともにポスター発表に取り組み、発表をまとめる役割を担いました。また、パネラーとしても参加し、学生の視点で意見を発信しました。

自分から踏み出すことで、新たな役割や成長の機会が広がります。ぜひ主体的に学び、充実した大学生活を送ってください。

経済学部 経済学科 三姓 実空



open communication corner 出合いは財産

新入生の皆さんのご入学、心よりお祝い申し上げます。

新たな生活への期待に胸を踊らせる一方で、不安を抱える方もきっといることと思います。

この4年間、あるいは6年間で皆さんに大事にしてもらいたいことがあります。それは、「出会い」です。

大学では、講義をしてくださる先生方や同じ「好き」を胸に同じ方向を目指す学科の仲間、サークルの先輩方など様々な場所で多くの人に出会います。大学生は何をするにも必ず責任が伴います。それは自分のやりたいことを自由に選べる一方、分からないことや大変なことも増えるということです。そんな時に、出会いというかけがえのない財産が皆さんの助けや心の支えになってくれるはずです。

人間文化学部 人間文化学科 梅木 璃子

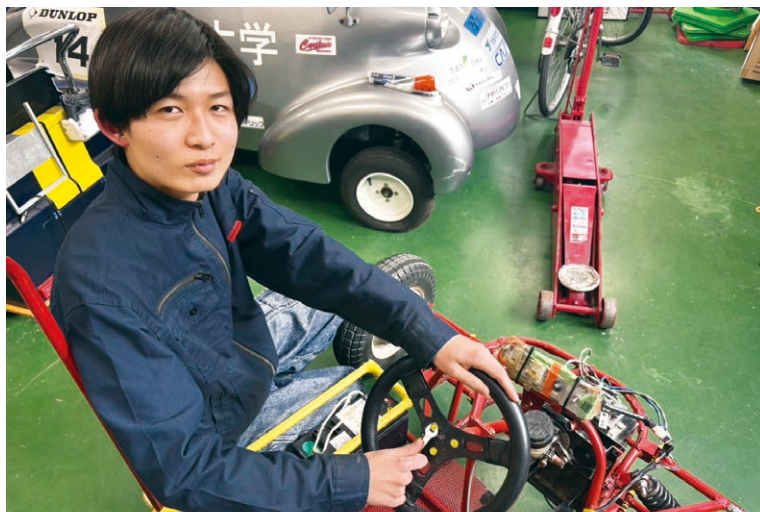


学修に取り組み前に

日常につながる学びの価値

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！皆さんの中には、これから機械システム工学科で学ぶ内容が将来どのような場面で役に立つのか、まだ想像できない人もいると思います。私も入学当初は、授業で学ぶことを実感を持って捉えられないことがありました。しかし、原付バイクの調子が悪くなり自分で修理を行った際、機械システム工学科の授業で学んだ工具の使い方や作業手順、安全への配慮が自然と役立つ場面がありました。一見すると直接関係のなさそうな学びでも、知識や考え方は確実に身につく、将来思わぬ形で生きてくると思います！これからの学び一つ一つを大切に4年間頑張ってください！

工学部 機械システム工学科 逸見 凌志



視野を広げよう



ご入学おめでとうございます。大学の学修は、高校までとは少し異なります。生物科学科の実習では、座学で学んだ化学反応や生命現象を、実際に自分の目で確かめることができます。自分の手を動かし、結果を観察することで、知識が「理解」へと深まっていく感覚を味わえるはずです。また、例年12月にラオス人民民主共和国での海外研修があり、現地では福山市出身の井上育三会長が設立したラム酒メーカー「LAODI」を訪問し、ラム酒造りなどを体験します。私もこの研修に参加し、日本とは異なる景色や食べ物、人々の価値観に触れ、世界は想像以上に広いことを実感しました。大学生活では様々な経験を通して視野を広げ、主体的に学修を進めてください。

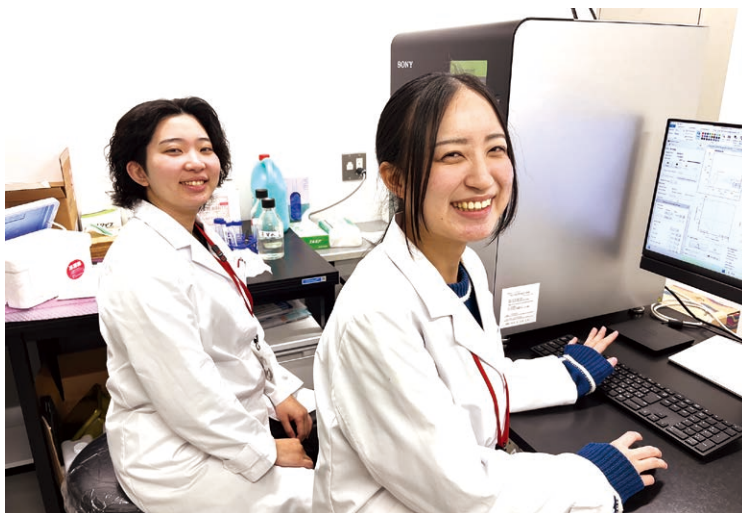
生命工学部 生物科学科 淵本 理史

大学は“やりたいこと”をかなえる場所！

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。大学生活が始まり、期待や不安など、さまざまな気持ちを抱いていると思います。大学は、勉強やサークル活動、研究室での活動などを通して、自分のやりたいことに挑戦できる場所です。特に研究室では、先生から直接実験について学ぶことができ、専門的な知識や技術を身につけることができます。ぜひ自分のやりたいことを見つけ、充実した日々を過ごしてほしいと思います。

私自身、1年生の頃は勉強ばかりだと思っていましたが、今では友達や先輩とともに充実した大学生活を送っています。皆さんも、大学生活の中でたくさんの経験を重ね、自分らしい素敵な時間を過ごしてください。

薬学部 薬学科 石井 衣吹



キャンパスライフへの指針

皆さんの「学び」を全力でサポートします！



地域学関連科目の合同発表会の一コマ



「フクトーク」の一コマ

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。心から歓迎いたします。

福山大学は「地域を愛する未来創造人の育成」を使命とし、総合大学として学部や学科の専門科目に加え、幅広い教養教育科目も学び、総合的な判断力を培いながら豊かな人間性を育み、調和的な人格陶冶を目指す全人教育を展開しています。

大学教育センターは、皆さんが充実したキャンパスライフを愉しめるように学修面の取り組みを全力でサポートします。センターには5部門ありますが、そのうち全学共通教育部門は本学の教養教育科目などを含む共通教育の企画、運営、実施に携わっています。その中で提供する地域学関連の科目では、福山市と連携し地域と密着した体験型学習を実施しています。昨年度は、JR松永駅周辺の活性

化について考えるなどアクティブラーニングを積極的に取り入れた教育を実践し、合同発表会を開催してその学修成果を公表しています。さらに、共通教育の充実化と共通教育科目に対する皆さんのニーズに応えるため、通称「フクトーク」という学生参加による企画提案型の意見交換会を開催しています。是非、ご参加ください。また、学修支援部門では学びに関する悩みや不安を取り除く頼もしい味方となる「学修支援相談室」を開設し、皆さんの「学び」を支援しています。

学生の皆さんには、センターの施設やスタッフを気軽に活用して頂き、学ぶ喜びを感じながら「未来創造人」へ成長して頂きたいと心から願っています。

大学教育センター長 鶴田 泰人

数理・データサイエンス・AI教育プログラム

福山大学では、数理・データサイエンス・AIを体系的に学び、これらを日常の生活や学業で活用できる能力を育成する正課の課程として「福山大学数理・データサイエンス・AI教育プログラム(リテラシーレベル)並びに(応用基礎レベル)」を開設しています。これは、文部科学省の「数理・データサイエンス・AI教育プログラム(リテラシーレベル・応用基礎レベル)」として認定されています。認定有効期限は令和9年3月31日ですが、今年度に再認定の申請をします。



●リテラシーレベル(全学部)

数理・データサイエンス・AIへの関心を高め、それを適切に理解し、活用する基礎的な能力を育成します。リテラシーレベルについては、1年次から一部の授業が始まりますので、入学予定者の皆さんは楽しみにしてください。

●応用基礎レベル(工学部)

数理・データサイエンス・AIに関して、リテラシーレベルよりも進んだ内容で、課題を解決するための実践的な能力を育成します。工学部の学生を対象としていますが、自由聴講制により、全学生が履修できます。

修了証の発行について

福山大学数理・データサイエンス・AI教育プログラムを修了した学生には、事前(卒業する年度)に本人からの申し込みにより、卒業時に修了証が発行されます。修了証の申し込みについては、教務課で行うことができます。

キャンパスライフへの指針

学びの道筋を把握して計画的に学修に取り組みましょう



学生実験の様子



卒業研究発表会の様子

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

皆さんはこれから4年間、又は6年間本学で学んでいくことになります。本学での学びを通じて皆さんが希望する将来の進路で活躍する力を身につけていくためには、明確な目標を持ち、主体的に学修に取り組む姿勢が大切です。まずは、学生便覧や本学ホームページに掲載されている所属学科のカリキュラムマップを確認し、卒業時に求められる資質や各年次の到達目標を把握してください。これらを踏まえて計画的に学修を進めることができます。

また、本学には主専攻に加えて履修できる副専攻コースがあります。本学が位置する瀬戸内地域あるいは備後地域の経済、歴史文化、並びにそこで持続的

に暮らしていくために必要となる自然との共生について幅広く学ぶことができる文理融合・学部横断型の学際的副専攻コースと、他学部あるいは他学科が提供する、主専攻とは異なる分野を体系的に学修することができる学術的副専攻コースが設けられています。主専攻での学びと並行して副専攻コースを履修するためには一定の条件がありますが、該当する人はぜひチャレンジして、より広い視野からものごとを考えることができる力を育ててほしいと思います。

新入生の皆さんがこれらの学びのしゅくみを活用し、これからの大学生活を有意義に過ごされることを期待しています。

教務委員長 満谷 淳

キャンパスライフを充実したものにするために

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。大学生という新たなステップに心躍らせていることと思います。

一方で、環境の変化に不安を感じているかもしれません。キャンパスライフで心配事があれば、遠慮せずにクラス担任に相談しましょう。必ず力になってくれます。また、保健管理センターでは心のことも相談できます。不安を感じたら訪れてみましょう。キャンパスライフの充実には心身の健康が不可欠です。健康診断の受診を含め、健康管理を怠らないようにしましょう。

さて、成人である皆さんは大人としての責任が問われます。通学時の交通ルールなどの法律や条例の遵守はもちろん、挨拶や学内美化といったマナーも守りましょう。世の中には心の隙について犯罪に引き込まうとす

る偽善者や詐欺師もいます。見極める目も養ってください。

また、学生証は皆さんの身分を示すものです。定期試験時や各種証明書の発行などでも必要ですので常に携帯するよう心がけてください。さらに、大学からの連絡は主にゼルコバで行われます。重要な連絡を見落とさないよう、毎日チェックする習慣を身につけてください。

そして、三蔵祭や学長杯争奪競技大会などの学内行事、サークル活動にも積極的にチャレンジしましょう。学部学科を超えて築かれた人間関係は皆さんにとって必ず大きな財産となります。

皆さんは大きな可能性を秘めています。充実した素晴らしいキャンパスライフとなることを祈念しています。

学生委員長 鶴崎 健一



三蔵五訓の碑



三蔵祭の様子

キャンパスライフへの指針

希望の就職へつながる 福山大学のキャリア支援

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。福山大学は、学生一人ひとりの「学び」と「成長」を全力でサポートする環境を整えています。

就職率99.4%(2024年度実績)を支える充実のサポート
国家資格1級キャリア・コンサルティング技能士を持つ



業界説明会



キャリアスピーチコンテスト

専門スタッフが個別指導を行い、学生の適性に合わせたきめ細かなアドバイスを提供しています。さらにハローワークと連携した「就職支援ナビゲーター」が業界別の最新情報を伝えるなど、多角的な就活支援を展開しています。毎年400社以上が参加する企業説明会では、採用担当者と直接話せる機会を設けています。加えて、学科別の業界説明会を開催し、「仕事の本質」を深く理解できるようにしています。

「即戦力」を育てる実践プログラム

社会人としての基礎力を養うため、就活マナーや面接対策に加え、同窓会協力による「キャリアスピーチコンテスト」を実施しています。先輩社会人から仕事の経験を聞くことで、具体的なキャリア像を描けます。気軽に卒業生と交流でき、業界のリアルな情報を得られるのも特徴です。

グローバル時代に合わせた支援

外国人学生に向けては、企業との情報交換会(2025年度は22社参加)を開催しました。さまざまな支援を行い、日本での就職を徹底支援します。

4年間の過ごし方で未来が変わる!!

私たち就職委員会は、皆さんの一步を心から応援しています。様々なことに挑戦し、充実した学生生活を送ってください!

就職委員長 藤原 美樹

未来を育てる四年間 — 地域とともに歩むキャンパスライフへ

大学での四年間は、専門知識を身につけるだけでなく、自分の将来像を少しずつ描いていく大切な時間です。本学では、授業やゼミでの学修に加え、地域社会と連携したキャリア形成活動を重視しています。その中核が、福山大学が主体的に企画・運営しているBINGO OPENインターンシップ(BOI)です。

近年、大学では外部組織に委託した短期体験型プログラムも増える中、BOIは募集から実習計画、評価、事後指導に至るまでを大学が責任をもって管理し、教職員が企業を訪問して学生の学びを丁寧に支えています。この仕組みは、「大学の顔が見える連携」として参加企業から高い信頼を得ており、協力して下さる企業は増えています。学生からは「安心して参加できるプログラム」として何度も体験し、

就業の意義を見出す方も多いです。

職場実習では、単に業務を体験するだけでなく、自分の気づきや学びを言葉にし、次の行動へとつなげる指導が行われます。経験を振り返り、整理し、将来の目標と結びつけるプロセスを大学が伴走することで、学生は自信と主体性を育てていきます。文系・理系を問わず、現場に触れ、人と出会い、社会の実像を知る経験は、将来の進路選択の確かな土台となります。学生の成長を大学と地域がともに見守り、支える環境がここにあります。挑戦を恐れず、一步を踏み出す四年間を、ともに築いていきましょう。

キャリア形成支援委員長
香川 直己



事前研修(左上)事後研修(下), 合同成果報告会(上右)



各企業での実習の一コマ

キャンパスマップ・キャンパス紹介



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

キャンパスでの学生生活が皆さんにとって心地よい場所になりますように、沢山ある施設のなかから、まず足を運んで欲しい場所をご紹介します。

A 1号館 学生課、教務課、国際交流課、就職課、保健管理センターなど
また、コンビニエンスストア、売店、食堂も揃う賑やかな建物



CHECK! 学内には食堂が4箇所、是非食べ比べてください

C 未来創造館 11階建ての1階から3階・11階は共用施設で、4階から10階までは主に薬学部の実験室や研究室として使用されています。



CHECK! 11階の瀬戸内海を一望できるcrossing cafeもオススメです

B 附属図書館 36万冊以上の蔵書に加え貴重図書の限定本も多数所蔵



D 四季の陽だまり



まだまだ紹介しきれない
キャンパスについての詳細は、
HPで是非ご覧ください→



行事予定

令和8年度 主要行事日程予定表

4月3日(金)	入学式	10月16日(金)~18日(日)	大学祭(三蔵祭)・学長杯争奪競技大会
4月6日(月)~10日(金)	新入生・在学生オリエンテーション等	10月19日(月)	三蔵祭片付け
4月6日(月)~10日(金)	履修登録期間	10月24日(土)	曜日調整日(月曜日の授業を実施)
4月6日(月)~15日(水)	定期健康診断(学生)	11月7日(土)	曜日調整日(火曜日の授業を実施)
4月13日(月)	前期授業開始	11月11日(水)	企業懇談会
4月20日(月)~24日(金)	履修登録確認・辞退期間	11月中旬	教職員健康診断(特定健康診断を含む)
5月2日(土)	曜日調整日(水曜日の授業を実施)	11月15日(日)	指定校推薦型選抜
5月8日(金)	合同企業説明会(薬学部)	11月17日(火)・18日(水)	公募推薦型選抜A日程
5月9日(土)	曜日調整日(月曜日の授業を実施)	11月28日(土)	曜日調整日(月曜日の授業を実施)
5月15日(金)	開学記念日(学長杯争奪競技大会)	12月12日(土)	公募推薦型選抜B日程
5月中旬	教職員健康診断(特定健康診断を含む)	12月22日(火)	冬季休業開始
5月16日(土)	曜日調整日(金曜日の授業を実施)	12月22日(火)~25日(金)	後期集中講義期間
6月20日(土)	オープンキャンパス1	1月4日(月)	冬季休業終了
7月18日(土)	オープンキャンパス2	1月5日(火)	授業開始
7月25日(土)	授業予備日	1月15日(金)	大学入学共通テスト会場設営
7月30日(月)~8月7日(金)	前期定期試験実施期間	1月16日(土)・17日(日)	大学入学共通テスト
8月9日(日)	夏季休業開始	1月21日(木)	曜日調整日(月曜日の授業を実施)
8月31日(月)~9月15日(火)	前期集中講義期間	1月28日(木)	曜日調整日(金曜日の授業を実施)
8月23日(日)	オープンキャンパス3	1月29日(金)	授業予備日
9月5日(土)	オープンキャンパス4	1月31日(日)~2月3日(水)	一般選抜前期A日程
9月7日(月)~11日(金)	教育懇談会(地方会場)	2月4日(木)~12日(金)	後期定期試験実施期間
9月12日(土)・13日(日)	教育懇談会(本学会場)	2月15日(月)~26日(金)	学部学科別行事
9月14日(月)~18日(金)	履修登録・変更期間	2月16日(火)~17日(水)	業界説明会 (経済学部・人間文化学部・工学部・生命工学部)
9月20日(日)	夏季休業終了	2月20日(土)	一般選抜前期B日程
9月24日(木)	後期授業開始	3月1日(月)~4月2日(金)	春季休業開始
9月26日(土)	授業予備日	3月7日(日)	一般選抜後期日程
10月1日(木)~7日(水)	履修登録確認・辞退期間	3月13日(土)	オープンキャンパス5
10月中旬~	キャンパスイルミネーション	3月20日(土)	学位記授与式(卒業式)

- 【備考】1. 本予定表は全学的な関係行事に限定したもので、各学部・各部局・各委員会などについては、その都度必要に応じて月刊予定表に記載されます。
2. 本予定表に記載の主要行事については、予告なく変更する場合があります。

4月の行事予定表

4月3日(金)	入学式	4月9日(木)	新入生オリエンテーション 在学生オリエンテーション 定期健康診断【午前：女子/午後：女子】
4月6日(月)	新入生オリエンテーション 在学生オリエンテーション 定期健康診断【午前：女子/午後：女子】	4月10日(金)	新入生オリエンテーション 在学生オリエンテーション 定期健康診断【午前：男子/午後：女子】
4月7日(火)	新入生オリエンテーション 在学生オリエンテーション 定期健康診断【午前：男子/午後：男子】	4月13日(月)	前期授業開始 定期健康診断【午前：全学生/午後：男子】
4月8日(水)	新入生オリエンテーション 在学生オリエンテーション 定期健康診断【午前：女子/午後：男子】	4月14日(火)	定期健康診断【午前：全学生/午後：全学生】
		4月15日(水)	定期健康診断【午前：全学生/午後：全学生】

【備考】本予定表に記載の行事については、予告なく変更する場合があります。

編集後記

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。学報第188号には、先輩学生や先生方からの心温まるメッセージを掲載しています。皆さんの学生生活のヒントがきっと見つかるはずです。ぜひこれらを参考に、爽り多き大学生活を楽しんでください。

発行 福山大学
編集 福山大学広報委員会
〒729-0292 広島県福山市学園町1番地三蔵
TEL(084)936-2111 FAX(084)936-2213

<https://www.fukuyama-u.ac.jp>